

## 矢巾町地域公共交通計画の方向性（案）

### ○公共交通カバー圏100%の維持及び延長

- 予約型乗合バスによる農村エリアの交通事業継続及び周知
- 市街地循環バスによる都市エリアの交通事業継続及び周知
- 通勤・通学・通院等の生活圏である盛岡市など市町村をまたがる交通需要への対応
- 都市計画マスタープラン等まちづくりのデザインと公共交通網の整合

### ○公共交通に対する満足度の向上

- 市街地循環バスのノンステップ化（車イス対応）
- 主要バス停の待合環境の向上
- バスロケーションシステムの導入による時刻・路線情報の見える化
- 運賃のキャッシュレス対応の推進
- 鉄道、路線バス、市街地循環バスの乗継時間の調整
- バスプール、ロータリー等交通路線に付随するハード環境の整備改善
- 高齢者、障がい者誰もが利用しやすい公共交通の検討

### ○高齢者の免許返納対策

- 予約型乗合バスの周知
- 運賃体系等高齢者の利用しやすい、返納しやすい公共交通の検討
- 今後高齢者増加により増加が見込まれる交通需要への対応

### ○公共交通への地域住民の関わり向上

- 公共交通の認知度、関心向上
- 公共交通マップの作製
- MM（モビリティ・マネジメント）導入による利用促進・活性化
- 既存の輸送資源（送迎サービス等）の周知・利用促進

### ○公共交通事業者の維持・支援

- 地域公共交通事業を担う運転手不足への支援
- 先進技術の導入（環境にやさしい車両、自動運転技術、Ma a Sなど）
- 新型コロナウイルス感染症への対応
- 利用者数、収支、乗降情報等による定量的な事業の評価、見直し